

山岳古道調査 原稿作成の手引| vol.2*

(1) 原稿（素材、文章、写真、地図、GPS）の送付方法

- 1) 原稿は**デジタルデータ**にして送ってください（デジタルデータとは、Word、Excel、PDF、JPEG、GPX などなど）。送るべき原稿は p5 のチェック表でご確認ください。
- 2) 地形図（国土地理院 25000 分の 1 のこと）に、ルートや史跡位置、撮影位置を記入したペーパーも、スキャンして PDF でお送りいただくのがベストですが、郵送でも結構です（送り先は下記）。
- 3) ひとつの古道の中で、複数あるコースを分割して送る場合は、その旨を記してください。

(2) オンラインでのデジタルデータの送り方

- 1) Word や JPEG などのデータは、番号を付けるなどしてわかりやすく整理し（ナンバーリング）、まとめてフォルダーに入れて「圧縮」して送ってください。
バラバラで送っていただくと、送る際、あるいはダウンロードする際に、アップやダウンロードを忘れていたり、また手間がかかるためです。
- 2) まとめたデータは、圧縮しても大容量となるため、そのままではメールで送れないことがあります。「オンラインストレージサービス」を利用して送ってください。
《推奨オンラインストレージサービス》
 - ①「firestorage」：1 ファイルは最大 2GB まで。同時に 20 ファイルのアップロードが可能です。まとめてフォルダーに入れて圧縮をかけ、ファイル数を少なくして送ってください（p4 参照）。
 - ②「データ便」：1 回の転送容量は最大 2GB までです。《その他の方法》
ア：「firestorage」や「データ便」以外のオンラインストレージサービスを利用して送っていただいても結構です。ただ、できる限り、ファイルはまとめてフォルダーに入れて送ってください。
イ：できる限り、Google ワークスや DropBOX などの共有ファイル系は避けてください。本部側で混乱するためです。
- 3) オンラインではなく、USB などに保存して、郵送で送っていただいても結構です。

(3) 文書原稿のつくりかた

- ①文字の原稿を作成する際には、できる限り「HP 原稿作成テンプレート（Word）」をご利用ください。
- ②文章は HP で読みやすいように、短文、一文一義、簡潔丁寧を念頭をお願いします（中学生でも理解できるように）。
- ③文章は 5W1H を考えてお書きください。
- ④内容は、必ずウラをとってください。誰々さんが言っていたとか、どこどこに書いてある、でも結構です。
- ⑤文章は著者の文章をお願いします。引用は必ず出典を明記してください。
- ⑥むずかしい固有名詞にはルビをお願いします。漢字の後にカッコ書きで。例：手向（とうげ）、四十万（しじま）、雷山（かみなりやま、かんだちやま）
- ⑦書いていただいた文章は、本部で加筆・修正をさせていただくことがあります。
- ⑧「HP 原稿作成テンプレート」に該当しない記述、専門的な記述などは、その旨お書きいただき、原稿と一緒に送ってください。

(4) 写真原稿のつくりかた

- ①写真は、HP と書籍で使います。
- ②書籍は解像度が高く、使う枚数が限られますので、とりあえずは HP 中心をお願いします。
HP の写真の解像度：72pixel/inch で 680pixel 以上

※ vol.1 に p3 ～ 4 を追加

書籍の写真の解像度：350pixel/inch で 1500pixel 以上（72pixel/inch だと 7292Pixel 以上になります）

→解像度については下記のコラム参照

- ③明暗や彩度は修正できますが、ピントやブレは修正がむずかしいので、慎重な撮影をお願いします（とくに石碑の文字など）。
- ④過去に撮影した写真でも結構ですが、その場合は撮影年の記載をお願いします。
- ⑤**写真には必ずキャプション**（写真説明）をお願いします。
- ⑥できるだけ「①②③…」などの番号や「アイウエ…」 「abcd…」などをつけて、整理をしてください。
- ⑦**写真の撮影地は地形図**でお示してください（最近のスマホの写真には位置情報を入れない機能もあるため）。
- ⑧**写真を Word や Excel に貼り付けて送ることは避けてください。**

キャプションのために写真を Word や Excel に貼り付けることは歓迎しますが、Word や Excel に貼り付けると自動的に解像度が落ちます（利用できないことが多い）。掲載する写真は JPEG（.jpg）や PNG（.png）ファイルのままで送ってください。Word に貼り付けてキャプションを入れたものと、加工しない写真の、両方を送っていただけると非常に助かります。

- ⑨ JPEG のコピーは劣化します。なるべく控えてください。

データは複製しても劣化しませんが、JPEG は例外です。神経質になることはありませんが、一応、ご承知おきください。

■写真の解像度について（スマホ画面やテレビ画面の解像度とはちがいます）

- ・解像度の確認（Windows の場合）：写真を右クリック→プロパティで、幅（ピクセル）、高さ（ピクセル）、解像度（dpi）が記されます（ふつうの写真は水平方向と垂直方向の解像度は同じ値です）
- ・pixel/inch = ppi（=dpi とりあえずは同じとして考えていただいて結構です）
- ・画像のピクセル数÷解像度× 25.4= 写真のサイズ（mm）

(5) GPS の送り方

- ①複数の方が取った GPS（GPX あるいは KML）は、担当者が集め、ルートごとにまとめて本部に送ってください。
- ②できるだけ GPX ファイルでの送信をお願いします（本部では GPX で揃えているため）。
- ③ GPX のファイル名には必ず古道名をお書きください（できれば区間も）。
- ④車道（舗装道路）の GPS は基本的に不要です（地形図が間違っていない限り）。
- ⑤ジオグラフィカ、YAMAP の使い方については、マニュアルをご参照ください（2021 年 12 月発行）。
- ⑥終了し忘れなどで不要の軌跡がとれても、とくに削除する必要はありません。その旨注記をしておいてください。

(6) 地形図の書き方、送り方

- ①地形図（国土地理院 25000 分の 1）に、手書きでルートや史跡位置、撮影位置を記入してください。
- ②ヤブなどで歩けないところは、破線で示し、その旨を書いてください。
- ③危険な場所や私有地などのため、歩いてはいけないところは、破線および色を変えて、その旨を書いてください（破線が書けない場合は書かなくても結構です）。
- ④車道など舗装された道は、色を変えて、その旨書いてください。
- ⑤史跡の位置などは、できる限り引出線を利用して示してください。
- ⑥上記はスキャンして PDF でお送りいただくのがベストですが、郵送でも結構です（送り先は下記）。

■原稿などの送り先

メール：jac-kodo@jac1.or.jp

郵 送：〒 102-0081 東京都千代田区四番町 5-4 日本山岳会「山岳古道調査 PJ」

問合せ：jac-kodo@jac1.or.jp

古道の状態に必要な原稿

複数のルートがある古道	メインルート			サブルート (コラムの古道)		
	ケース A	ケース B	ケース C	ケース A	ケース B	ケース C
ハイキングができる	一部歩けない部分がある (注1)	ほとんど歩けない (注2)	ハイキングができる	一部歩けない部分がある (注1)	ほとんど歩けない (注2)	
概要	概要		概要	概要	概要	概要
GPS 地図	適宜 GPS 地図 ハイキングができない部分は破線などで処理		GPS 地図	適宜 GPS 地図 ハイキングができない部分は破線などで処理	概略地図 破線地図	
古道を歩く	古道を歩く		古道を歩く	古道を歩く		古道を知る
古道を知る	古道を知る		古道を知る	古道を知る		
深掘りスポット	深掘りスポット					
ミニ知識	ミニ知識					
まつわる話	まつわる話					
ルート	ルート					
アクセス	アクセス					
おすすめスポット	おすすめスポット					
参考資料	参考資料					
協力者	協力者					
担当者	担当者					
必要な原稿と地図						

(注1)

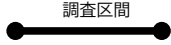
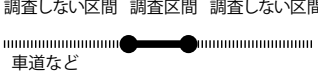

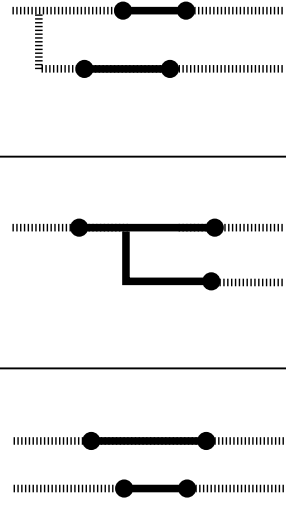
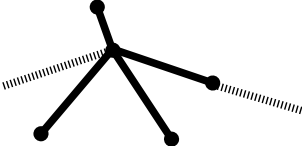
- ① 一部崩壊や私有地などで歩けないところがあるが迂回が可能。
- ② 一部ザイルなどを利用すれば歩ける。
- ③ 一部藪こぎをすれば歩ける。

(注2)

- ① ほとんど歩けない古道：崩落などで危険。ヤブなどで消失。ゴルフ場などで破壊。私有地などで歩くことが禁じられている。などの理由で歩けない。
- ② 車道でハイキングには適さない。
- ③ 熟練者しか歩けない (ザイル使用、高度な読図、天幕が必要など)。

※メインルートを複数にする場合は、「深掘りスポット」「ミニ知識」「まつわる話」「おすすめスポット」「参考資料」などは兼用可。
※基本的に古道以外の道は GPS 測定不要 (アクセスなどの関係で必要な場合は例外)。

パターンによるメインルートとサブルート (=コラムの古道)

<p>A パターン 古道全部 = 調査範囲が出発地点から到着地点まで</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・メインルートとして紹介 ・GPS 地図
<p>B パターン 古道の一部 = 調査範囲が古道全体の一部分であるとき (街道の山岳部分など)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・調査区間がメインルート (要 GPS 地図) ・調査しない区間は、概要や「古道を知る」や「深掘りスポット」などで紹介
<p>C パターン 古道の一部 = 調査範囲が古道全体の一部分が複数あるとき (峠など)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつをメインルート (要 GPS 地図) ・あるいは調査区間のすべてをメインルート (要 GPS 地図) ・もしくは複数をメインルートにし (要 GPS 地図)、ほかをサブルートでも可 ・調査しない区間は、概要や「古道を知る」や「深掘りスポット」などで紹介 ※数をメインルートにした場合でも、古道名はひとつとなり、ルート名が複数となる。
<p>D パターン 複数の古道 = 関係する古道が複数あり、調査範囲が複数あるとき (遷移や裏道など)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつをメインルート (要 GPS 地図) ・あるいは調査区間のすべてをメインルート (要 GPS 地図) ・もしくは複数をメインルートにし (要 GPS 地図)、ほかをサブルートでも可 ・調査しない区間は、概要や「古道を知る」や「深掘りスポット」などで紹介 ※複数をメインルートにした場合でも、古道名はひとつとなり、ルート名が複数となる。
<p>E パターン 1 点に集まる複数の古道 = 関係する古道が複数あり、調査範囲が複数あるとき (参詣道など)</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・ひとつをメインルート (要 GPS 地図) ・あるいは調査区間の複数をメインルートにし (要 GPS 地図)、ほかをサブルートでも可 ・調査しない区間は、概要や「古道を知る」や「深掘りスポット」などで紹介

※ 120 選以外の古道については、個々に検討する。

原稿チェック表

本部に送る際の参考にしてください。

■写真

- 解像度は 72dpi/inch で 680Pixel 以上
- 番号を付け、キャプションや地形図とは整合性がとれている
- 古道ごとに整理している
- 写真にキャプション（写真説明）をつけた
- 人物の肖像権は確認した
- 寺社などの写真確認（写真公開を禁じているところ。お布施が必要なところあり）

■文字原稿

- 「古道を歩く」を書いた《必須》
- 「古道を歩く注意点」を書いた
- 「古道を知る」を書いた《必須》
- 「深掘りスポット」を書いた
- 「おすすめスポット」を書いた
- 「ミニ知識」を書いた
- 「まつわる話」を書いた
- 「ルート図」を書いた《必須》
- 「アクセス」を書いた《必須》
- 「参考文献」を書いた
- 協力者名などを書いた
- 担当者名（記入者名）を書いた《必須》
- 年号などの裏付けをとった
- 固有名詞は間違っていないか確認した
- 著作権がある文章は使っていない

■GPS データ

- 当該の山岳古道の GPS データを取得した

■ファイルの圧縮の方法

- ①該当する複数の写真を選択します。
- ②そのフォルダーを右クリックし、表示されるメニューから「送る」→「圧縮(zip形式)フォルダー」をクリックします。
- ③ファイルが圧縮されます。



■アプリ「firestorage」の使い方

1 ファイルは最大2GBまで、同時に20ファイルのアップロードが可能です。

- ①以下の URL で firestorage を展開

<https://firestorage.jp/>

- ②「フォルダーをここでアップロード」をクリック



- ③ここに圧縮したフォルダーを入れる（複数可）



- ④保存期間を決める（1週間程度で）



- ⑤この URL を、本部へのメールにコピペして送る。
(本部はこの URL をクリックして写真をダウンロードする)

アップロードされるようすが示される

■「データ便」

1 ファイルは最大2GBまで（登録した場合）

①以下の URL で「データ便」を展開

<https://dd.datadeliver.net/>



②ここに圧縮したフォルダーを入れる（複数可）

③保存期間を決める



⑤アップロード終了

⑥この URL を、本部へのメールにコピーして送る。
(本部はこの URL をクリックして写真をダウンロードする)
あるいは、このメールを使用しても可。